

トレンドプレビュー 2016年秋冬

Emily Norval

次のバイイングシーズンを前に知っておくべきトレンドとスタイルは？世界をリードするファッションブランドのCEOとデザイナーにWeArが聞いた。



2016年秋冬の総体的なトレンドは？

ヴィンテージは、ほとんどのブランドにとって重要なトレンドで、とりわけそれはデニムにおいて顕著だが、今シーズンはミリタリーのテーマとの組み合わせも見られる。

SIWY：着心地、肌触り、感覚に訴える体験。デニムは新しい時代を想起させます。通常はビジュアルを通して表現されますが、感情を刺激するのは単に視覚から得られるものだけではありません。

ラ・マルティナ：1970年代のヴィンテージムードが、私たちのキートrendです。

アーネストゾーン：パリとNYのスタイルのブレンド。例えば、パリジャンのマリン風セーターにヴィンテージの色褪せたブラックデニム、ヴィンテージのミリタリー風ジャケットというスタイルです。

ヴィクトリノックス：実用的なワークウェアを現代風にアレンジし、ひねりを効かせたものが登場するでしょう。

JUVIA：カジュアルのトレンドは今シーズンも依然として強力です。至るところで目にするでしょう。アウターとしては、クールな個性を加えたラウンジウェアです。

ハドソン：最も刺激的なトレンドは、ミリタリーものやグランジのオーセンティックな解釈。これは、シーズンを通して継続するトレンドになるでしょう。

ROBIN'S JEAN：磨耗加工を施したデニムに非常に注目しています。とてもクールでオーセンティックなヴィンテージのウォッシュを製作中で、素晴らしい仕上がりです。女性にはブーツカット、男性にはスリムなバイカースタイルが、引き続きブランドの真価を表現していくでしょう。

あなたのブランドの2016年秋冬コレクションの中で鍵となる色は？

ミリタリートrendを反映した、ダークカーキやボトルグリーンが今シーズン話題の色。その一方で、バーガンディーやベリーレッド、テラコッタやラストなどのオレンジがかった色合いを含む暖色系のカラーパレットも重要だ。

アーネストゾーン：私たちのカラーセレクションは、タイムレスで、ワードローブの定番となるようなアイテムを作り上げる、ブランドのデザイン精神を反映しています。トレンドカラーには、ダークグレー、色褪せたブラウングレ

ーのようなトープ、私個人のコレクションからのオリジナルのヴィンテージミリタリーにインスパイアされたアーミーグリーン、サファリベージュなどが含まれます。

ヴィクトリノックス：シーズン第一便では、ディープレイクやカーキにブリックやブレイズを組み合わせたものをお届けします。

LIEBLINGSSTÜCK：2016年秋冬では、色が重要なポイントになると確信しています。表現力豊かなレッド／オレンジやエレクトリックブルーといった大体のカラーパレットが新シーズンの幕開けを飾ります。ライトブルーからベトロールまでのバリエーションを組み合わせ、ベリーやスモーキーローズの色合いが、フワフワとしたモヘヤの風合いとパーフェクトにマッチします。もちろん、オリーブやキャメル、ブラウンとニュートラルカラーの組み合わせも、私たちのコレクションの中心を占めています。

ハドソン：2016年秋冬の最初の2回のデリバリーでは、アーミーグリーンやカーキといったミリタリー系のカラーパレットが存在感を示しています。それから9月に入ると、ゴールドやシルバー、クリムゾンなどの差し色を目にするでしょう。

CROCKER：私たちが提案したいシーズンの色は、スコッチドアースとラストのオレンジ系2色とモスグリーンです。